

令和5年4月1日

笠岡市長 殿

所在地 笠岡市有田948-1
 協議会名 陶山地区みんなが輝くまちづくり協議会
 協議会長名 会長 関藤正八

まちづくり計画策定状況： 策定済み 未策定

令和5年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）交付申請書

笠岡市魅力あるまちづくり交付金の交付を受けたいので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

1 交付申請額 1,094,264 円

〔内訳〕

（単位：円）

活動No (優先順位)	活動名	インフラ上 限加算対象	申請額
1	有害鳥獣対策活動		324,264
2	陶山地区ふれあいまちづくり納涼祭		321,000
3	健康増進活動		74,000
4	広報活動		170,000
5	観光開発活動		96,000
6	花いっぱい運動の推進		109,000

【添付書類】

- (1) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書（様式第15号）
- (2) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書（様式第16号）
- (3) まちづくり計画（地域計画）などの計画書類（既に策定済みの地域のみ）
- (4) その他参考となる書類

様式第15号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 陶山地区みんなが輝くまちづくり協議会

活動No	1
活動名	有害鳥獣対策活動

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	農地に侵入し、作物に害を及ぼす有害鳥獣（特にイノシシ）の対策を行い、農作物の被害を軽減するとともに住民への危害を防ぎ、小学校通学路の安全を確保することを目的とする。
【効果】	被害を受けていた農作物を守ることで、農業収入の増加を図る。 合せて、人に危害が加わることを防ぎ、安心して生活できるようになる。

2 実施期間

令和 5 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日
 （計画期間 3 年中 3 年目）

3 実施場所

陶山地区内

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 65 人（ア+イ）
 （内訳）企画運営に関わる人数： 54 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 11 人（イ）
 ○団 体： （団体名） 有害鳥獣対策部会 ， （団体名）
 （団体名） ， （団体名）

5 実施内容

令和3年度から令和5年度の複数年活動の3年目である。令和5年度も、有田、押撫、入田、篠坂の全域で活動する。参加者は全部で54名になり狩猟免許取得者は13名となる。更に5名が狩猟免許を取得する予定。イノシシの出没情報をもとに、罠の設置数も増やし、イノシシを捕獲する。荒廃地の草刈り、防護柵の設置の手助けも行き、イノシシなど有害鳥獣による被害防止を図る。令和5年度の活動内容は令和4年度と同じであるが、罠の設置数を増やし、捕獲頭数の増加を目指す。

6 予算額

332,000 円（うち交付金分 324,264 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 陶山地区みんなが輝くまちづくり協議会

活動No	1
活動名	有害鳥獣対策活動

【収入の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	324,264	当該年度分
	7,736	前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	332,000	

【支出の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	0	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	115,000	〃
役務費	217,000	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	332,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書1》

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

需用費

内 容	金 額	積 算
記入例) 飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
箱わな材料	30,000	30,000円×1基
箱わな補強材料	20,000	鉄棒、Lアングル等
わな設置表示板	2,640	88円×30枚
わな餌代	10,000	米ぬか、りんご、トウモロコシ、酒粕
草刈機替刃	21,000	1,500円×14枚
飲料費	11,000	100円×55人×2回
事務用消耗品	20,000	コピー、写真、用紙、インク代

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	115,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
狩猟登録手数料	32,400	1,800円×18名
傷害保険料	90,000	5,000円×18名
わな猟狩猟税 (継続)	53,300	4,100円×13名 (有田6名 押撫3名 篠坂2名 入田2名)
わな猟狩猟税 (新規)	41,000	8,200円×5名 (有田1名 押撫1名 篠坂2名 入田1名)
計	217,000	

様式第15号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 陶山地区みんなが輝くまちづくり協議会

活動No	2
活動名	陶山地区ふれあいまちづくり納涼祭

1 目的、活動実施により期待される効果

目的	陶山公民館事業に共催して、地域の人との交流や活性化に寄与する。 中学生の司会や売店等の活動を通じて青少年健全育成に繋げる。
効果	陶山地域の活性化になる。 体験を通じ青少年健全育成になる。

2 実施期間

令和 5 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日
 (計画期間 1 年中 1 年目)

3 実施場所

陶山小学校グラウンド

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 500 人（ア＋イ）
 （内訳）企画運営に関わる人数： 50 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 450 人（イ）
 ○団 体： （団体名） 地域ふれあい部会 ， （団体名） 金浦中学校
 （団体名） 陶山公民館 ， （団体名） 陶山小学校

5 実施内容

会場は陶山小学校運動場で、やぐら、音響、ステージを設置し、中央部に踊りのサークルと丸テーブルを設置する。周囲に軽食の売店、金魚釣り等の遊戯テントを設ける。催し物としては、ビンゴゲーム、カラオケ、アマチュアバンド、プロ歌手、盆踊り等を予定している。軽食については、コロナ感染症に配慮した提供とする。又、中学生にボランティアで参加してもらい、司会進行、売店の運営等を行ってもらう。

6 予算額

321,000 円（うち交付金分 321,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 陶山地区みんなが輝くまちづくり協議会

活動No	2
活動名	陶山地区ふれあいまちづくり納涼祭

【収入の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	321,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	321,000	

【支出の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	100,000	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	186,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	35,000	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	321,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書1》

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
歌手出演料	100,000	
計	100,000	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

需用費

内 容	金 額	積 算
記入例) 飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
会議用飲料費	10,000	100円×50人×2回
作業用飲料費	20,000	100円×100人×2回
観客用ベンチ	64,000	タカショー折り畳みベンチ 6,400円×10脚
テント用日よけスクリーン	16,800	山善日よけ洋風たてす 5,600円×3本
旗立てポール	32,868	498円×60本×1.1
ビニールひも	6,000	2,000円×3巻
事務用品	6,000	画用紙、マジック、封筒、用紙、模造紙等
ステージ用階段	29,920	ステージ昇降用29,920円×1式

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	186,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
計	0	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
音響装置賃借料	35,000	
計	35,000	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハン ディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 陶山地区みんなが輝くまちづくり協議会

活動No	3
活動名	健康増進活動

1 目的、活動実施により期待される効果

目的	陶山グラウンド・ゴルフ協会のもとで、ふれあい広場に於いてグラウンド・ゴルフを行い、健康増進を目指す。県や市、公民館主催の大会にも参加し、地域に根差したスポーツ振興に寄与する。
効果	ふれあい広場を住民で整備することでグラウンド・ゴルフをより活性化し、地区住民の体力が向上して健康増進が図られる。又、広場は通学路に面しており、下校時に子供達に声掛けをすることで、いきいきとした地域づくりにつながる。

2 実施期間

令和 5 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日
 (計画期間 1 年中 1 年目)

3 実施場所

陶山ふれあい広場

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 300 人（ア＋イ）
 （内訳）企画運営に関わる人数： 12 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 288 人（イ）
 ○団 体： （団体名） 健康部会 ， （団体名） 陶山グラウンド・ゴルフ協会
 （団体名） ， （団体名）

5 実施内容

陶山ふれあい広場で、グラウンド・ゴルフを行い、県、市、公民館主催の大会にも参加する。
 ふれあい広場を整備することで、グラウンド・ゴルフをより活性化させる。

6 予算額

74,000 円（うち交付金分 74,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 陶山地区みんなが輝くまちづくり協議会

活動No	3
活動名	健康増進活動

【収入の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	74,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	74,000	

【支出の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	0	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	39,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	35,000	〃
	0	〃
	0	〃
計	74,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書1》

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

需用費

内 容	金 額	積 算
記入例) 飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
飲料費	7,000	100円×10人×7回
草刈機の替刃	15,000	1,500円×10枚
除草剤	6,600	660×10本
燃料代	10,000	250円×40ℓ

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	39,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
計	0	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハン ディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
草刈機	35,000	京セラ草刈機E KM270
計	35,000	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 陶山地区みんなが輝くまちづくり協議会

活動No	4
活動名	広報活動

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	広報活動により地域住民に情報を提供することで、まちづくり協議会への関心を深めてもらい活動に参画してもらおう。
【効果】	まちづくり協議会の活動を知ってもらう事で、まちづくり協議会への活動を促し、地域の活性化を図る。

2 実施期間

令和 5 年 4 月 1 日 ~ 令和 6 年 3 月 31 日
 (計画期間 1 年中 1 年目)

3 実施場所

陶山地区

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 280 人（ア+イ）
 （内訳）企画運営に関わる人数： 120 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 160 人（イ）
 ○団 体： (団体名) 情報広報部会 , (団体名) 行政協力委員会
 (団体名) , (団体名)

5 実施内容

発行回数 4回/年 予算・活動計画報告：1回 活動報告：7回 決算報告：1回
 配布方法 行政協力委員により全世帯へ配布する。
 広報紙はホームページに掲載する。
 その他の広報活動としては、ホームページにより広報する。
 ホームページを随時更新する。

6 予算額

170,000 円（うち交付金分 170,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 陶山地区みんなが輝くまちづくり協議会

活動No	4
活動名	広報活動

【収入の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	170,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	170,000	

【支出の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	4,000	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	156,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	10,000	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	170,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	156,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
計	0	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
レンタルサーバー代	9,072	レンタルサーバー年間費用
計	10,000	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハンディカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 陶山地区みんなが輝くまちづくり協議会

活動No	5
活動名	観光開発活動

1 目的、活動実施により期待される効果

目的	神之峰登山ルート内の陶山公民館や陶山まちづくり協議会事務所、ルート上の人々との会話や山頂に設置しているらくがき帳を読む等により陶山地区を理解してもらう。
効果	陶山地区をより深く関心を持ってもらい、陶山地区に移住したい気持ちを昂り住民を増やしていく事を目的とする。

2 実施期間

令和 5 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日
 (計画期間 1 年中 1 年目)

3 実施場所

笠岡十名山の神之峰登山道、陶山まちづくり協議会事務所

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 40 人（ア＋イ）

（内訳）企画運営に関わる人数： 10 人（ア）

その他関係人数（当日参加者等）： 30 人（イ）

○団 体： （団体名） 観光開発部会 ， （団体名） 陶山小学校PTA

（団体名） 篠坂上郷地区 ， （団体名） 郷土史研究会

5 実施内容

- ①神之峰登山ルートの草刈り、枝打ち、落ち葉の除去
- ②登山者への情報提供
- ③らくがき帳の継続設置
- ④鯉のぼりの掲揚継続
- ⑤初日の出甘酒の接待
- ⑥田舎のカフェの継続

6 予算額

96,000 円（うち交付金分 96,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 陶山地区みんなが輝くまちづくり協議会

活動No	5
活動名	観光開発活動

【収入の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	96,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	96,000	

【支出の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	0	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	96,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	96,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書1》

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

需用費

内 容	金 額	積 算
記入例) 飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
お茶代	12,000	草刈り作業時のお茶代 100円×20人×6回
甘酒代	6,000	甘酒接待 120円×50人
飲料、茶菓子代	18,000	田舎のカフェ 15人×100円×12回
燃料代	15,000	混合油 250円×60ℓ
草刈機替刃代	37,500	1,500円×25枚
チェーンソー替刃	7,000	3,500円×2本

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	96,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
計	0	

様式第15号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 陶山地区みんなが輝くまちづくり協議会

活動No	6
活動名	花いっぱい運動の推進

1 目的、活動実施により期待される効果

目的	道路沿いの荒れた県道残地に花を植えて、環境美化を図るとともにごみのポイ捨てを防ぐことが目的です。
効果	花が咲き乱れて、景観が美しくなり、住民の心が豊かになる。 共同作業で花を植える事で、参加者に連携意識が生まれ、地域の絆ができる。

2 実施期間

令和 5 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日
 (計画期間 1 年中 1 年目)

3 実施場所

有田清友西の県道沿いの県道の残地

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 80 人（ア+イ）
 （内訳）企画運営に関わる人数： 59 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 21 人（イ）
 ○団 体： （団体名） 環境美化推進部会 ， （団体名） 有田友悠クラブ
 （団体名） 敬業会 ， （団体名）

5 実施内容

有田清友西の県道沿いの県道残地に、7月上旬と1月上旬の2回で1,900本の花の苗を植えて、施肥や水やりを行い道路沿いを花いっぱいにする。

6 予算額

109,000 円（うち交付金分 109,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 陶山地区みんなが輝くまちづくり協議会

活動No	6
活動名	花いっぱい運動の推進

【収入の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	109,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	109,000	

【支出の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	0	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	109,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	109,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書1》

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

需用費

内 容	金 額	積 算
記入例) 飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
花の苗代	95,000	50円×950本×2回分
飲料代	4,000	草取り作業 100円×10人×4回
肥料代	2,500	肥料代一式
草刈機替刃	4,500	1,500円×3枚
燃料代	2,500	混合油 250円×10ℓ

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	109,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
計	0	